

WISDOM

- 共生の智 - 大樹も一根一毛より生命を得る～共生の智は奉仕の魂

2005

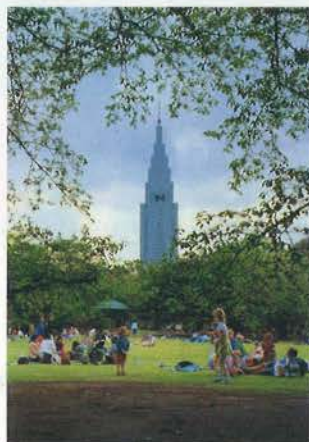
3号

巻頭レポート

OSEAL・マニラ・フォーラム

～参加のみなさまに感謝～

新潟中越地震義援金募金活動 薬物乱用防止活動報告



CONTENTS

- OSEAL・マニラ・フォーラム2～3
- 新潟中越地震義援金募金活動4～8
- 青少年育成 レオクラブ活動報告9～11
- 薬物乱用防止活動報告12～14
- アイバンク協会 決算報告15・16
- 地区レポート17～28
- 青少年育成・自然と人に触れたたご揚げ大会29
- 日本を代表するL.田久良男を囲んで30・31
- 第24回ライオンズスピーチコンテスト32



OSEAL マニラ フォーラム

～参加のみなさまに感謝～

333-C地区 地区ガバナー L.林 護

第43回（OSEAL）東洋東南アジアライオンズフォーラムが、2004年12月2日から5日までの四日間、フィリピンのマニラに於いて開催されました。当地区からも60名のメンバーみなさまのご参加をいただき、心からの感謝を申し上げます。

大会参加者総数は7,185人でした。（日本からの1,894名を含む）

（写真の一部はライオン誌・IT委員会の提供によるものです）



■ クジアク国際会長公式訪問報告

2005年2月14日にクレメント・F・クジアク国際会長が来日。2月18日に高輪プリンスホテルにおいて330・333・334複合地区合同公式訪問が行われました。



国際会長と握手するガバナー

■ 地区名誉顧問・元ガバナーL.後藤隆一がDGEセミナーの講師に

第88回香港国際大会にさきがけ開催されるガバナーエレクトセミナーにおいて、当地区名誉顧問・元ガバナーのL.後藤隆一が日本グループ33名のグループリーダーとして講師役を務められることになりました。



■ 絶えて久し、新クラブ結成の快挙成る！！

地区EXT委員長 L.平松 修実

2月26日、四街道中央クラブのスポンサーにより、四街道順天クラブが結成された。人口85,000人の街で、5年前の1クラブ50余名から、4クラブ120余名へと、3クラブ増、70名増の快挙である。ガバナーはじめ、地区役員30名が祝福に駆けつけ、強い関心を示した。

財力、社会的地位、学識、家柄にこだわらず、奉仕と民主的な運営を心掛けるクラブにとっては、会員増強もEXTも苦でないことを証明してみせた格好である。



会長予定者 L.田島光に記念品を贈るガバナー

義援金壹億参千四拾七万円の贈呈



新潟県知事泉田裕彦殿

新潟県内の被災者に対し、上記の義援金を贈呈させていただきます。

今般の新潟県中越地震による被災に対しまして、心よりお見舞を申し上げます。

私どもライオンズクラブ333複合地区では、新潟県中越地震で被害に遭われた方々に対し、僅かでもご支援を申し上げたいという気持ちから、全国のライオンズクラブに義援金募金の呼びかけを行いました。多数のクラブ会員より一日も早い災害復興を願う声とともに、心暖まる善意の募金が寄せられました。また、韓国、台湾のライオンズクラブからも義援金を寄せていただいております。

本日贈呈させていただく義援金は、現在までに寄せられたものでありますが、募金をいたしましたライオンズクラブ会員の善意と復興への願いをお汲み取りいただき、被災者の復興支援にお役立ていただきたいと存じます。

まだまだ完全復興には時間もかかり、被災者にはなお大きな不安をいただいております方も多いと思いますが、早期の復興が成し遂げられますことを、心よりお祈り申し上げます。



ライオンズクラブ国際協会333複合地区
ガバナー協議会議長 鬼木 雅治
333-A地区 地区ガバナー 小池 誠毅
〳-B地区 地区ガバナー 鈴木 正二
〳-C地区 地区ガバナー 林 護



5-3 市原中央ライオンズクラブ会計 L.若林求
(有限会社長生住宅 65才)

当クラブの特色として、地方出身のメンバーが多い、京葉臨海工業地帯の企業と一緒に移って来られた方々の影響があります。

地方に何か物事が起きると敏感に反応致します。

過日発生した新潟中越地方地震災害にも（会長、被災地の皆様に何かやりましょうと電話が殺到）クイックな反応がありました。会長は即メンバーに、地震災害義援金募金活動の指示を出されました。

10月31日（日）早朝より、メンバー全員による募金活動がイトーヨーカ堂姉崎店・五井店前にておこなわれ、市
つ皆様から浄財金330,071円が寄せられました。集まった義援金は333-A地区キャビネットと新潟県へお送り致しました。

又11月18日にもクラブ10周年記念チャリティゴルフ大会開催場にて新潟中越地方地震災害義援金をお願いをして集まった義援金36,000円とメンバーからの義援金134,000円をあわせて、大会後援社、千葉日報社を通じて被災地にお送りいたしました。

このような小さな活動が本年度会長方針「愛と友愛の輪で、地域に奉仕の大輪」につながるものとして日々の活動を続けて居ります。



JR大網駅前 の早朝募金活動、 皆様のご協力にて、大成功いたしました！

大網白里ライオンズクラブ
PR情報委員長 L.植田英典
(陶芸家 白里陶遊房代表)

去る11月8日（月）大網白里ライオンズクラブ（会長L.加藤孝儀）では、JR大網駅前
で募金活動を展開いたしました。

早朝（7時～9時）通勤通学のラッシュの時間帯ではありましたが、大網白里町民多数の善意とご協力により、心暖まる義援金141,310円が集まりました。それに大網白里ライオンズクラブ会員一同から寄せられた200,000円を加えた計341,310円を読売新聞社、読売光と愛の事業団を通して、新潟中越被災者の方々に寄付をさせていただきました。

皆様のご協力に感謝致します。



JR佐倉駅前、京成佐倉駅前にて 初めての募金活動、予想を上回る成果に！

佐倉ライオンズクラブ L.塚田雄二
(塚田商事株式会社 代表取締役 66才)

師走の寒風吹き荒れる中、佐倉ライオンズクラブでは、新潟中越地震義援金募金活動をJR佐倉、京成佐倉駅前で行いました。一般市民の皆様にご災害の大変さを訴えけるとともに、ライオンズクラブのPRも兼ねて、展開いたしました。

初めてのことで最初は少々戸惑っていましたが、慣れるに従い大きな声を出し、当初の予想をはるかに上回る成果を上げ、佐倉市社会福祉協議会を通じ寄付することが出来ました。(集計約20万円でした。)



「がんばれ山古志村」

佐原ライオンズクラブ
幹事 L.増田 勲 (会社役員 70才)

棚田、錦鯉、牛の角突きで知られ、日本の原風景の様な美しい山里山古志村が有史以来の激甚災害にあい、住民2200余名全員が村外に避難という非常事態に、長島忠美村長や村民の悲痛な叫びを目の前にし、いても立っても居られぬ思いで緊急支援物資を送ることにしました。

過去の震災時の支援のあり方を参考に、被災者がその時点で真に必要な物資を一刻も早く届ける事が肝要でACTの効果も大きいと判断し、佐原ライオンズクラブの協力も得て地震発生から三日目の10月26日実行しました。

物資の選定と輸送ルートや受入れ態勢確認のため、自治体・NTT・郵便局・インターネット・大手運送会社等を通じ情報収集に当たりましたが、あの混乱状態ではいずれも埒が明かず戸惑っているな唯一確証を得られたのは、333-A地区キャビネット事務局（新潟市）の武士俣氏が懸命に探してくれた山古志村役場職員の携帯電話番号でした。

お陰様で的確な情報を得る事ができ、無料郵送扱いが開始された直後の26日夕刻に佐原郵便局の協力を得て取扱い第1号で無事送る事が出来ました。今回ご協力戴いた各方面の皆様へ感謝申し上げますとともに、被災地の皆様には心からのお見舞いと一日も早い復興をお祈り申し上げます。



国際レオデー合同例会開催

地区青少年指導・レオ委員会

委員長 L.辻 松夫

(有) トーカツ企画 代表取締役 63才

国際理事会によって世界で最初にレオクラブが結成された日、1967年12月5日を「国際レオデー」として決議されてから、毎年世界中のレオクラブがこの日の前後に、上半期の奉仕活動や活動報告、PR活動、レオ相互の交流等の各種行事が行われております。

333-Cレオ地区においても発足以来9年、レオクラブ、スポンサークラブが一堂に会して実施されております。

今期よりレオ地区合同クリスマス例会の名称を「国際レオデー合同例会」と改め、12月5日レオ34名、ライオン23名が参加し、限られた時間の中で、楽しい交流が出来ました。

世界のレオが一堂に会することは無理としても、レオ同士共通の意義と方針を持ったレオ活動は、国際社会においても一人ひとりが自主性と自律を身につけ、相互理解の促進のために機会を与えることがクラブ間の融和をはかるものと思っております。



(複合地区唯一最高の賞)
2003～2004年ベストレオ賞にLeo石持比呂美受賞。
レオクラブ優秀賞に船橋中央レオクラブが輝く!!

地区青少年指導・レオ委員会 委員長 L.辻 松夫
 (有限会社トーカツ企画 代表取締役 67才)

2004年12月5日、国際レオデー合同例会において、2003～2004年333複合レオ地区に君津レオクラブ会長石持比呂美がめでたくベストレオ賞を受賞された。人道主義的奉仕、指導力、PR、会員増強などレオ地区運営の各分野で、特に優れた活動をした功績に表彰するものです。また、レオクラブ優秀賞に船橋中央レオクラブ(会長呉服裕一)にも、クラブ運営各分野でリーダーシップを以って、特に優れた活動をし、ライオンズクラブ以上の活動をしたクラブに表彰するものです。レオクラブの成功には、多くのライオンのご協力が必要です。奉仕を通して、共に成功を分かち合おう。レオクラブをご支援下さるライオンの皆様に深く感謝を申し上げます。



ベストレオ賞(個人賞) 受賞者の声

君津レオクラブ
 会長 石持比呂美

今回、ベストレオ賞という名誉ある賞を頂きました。一年間の活動を振り返ってみて、様々な所で、多くの方々の協力によって支えられ、充実した活動のできた一年であったように思います。

このベストレオ賞というのは、そのような方々の温かさが形になったものであり、私個人の能力による賞ではありません。私達の活動は、決して一人では成せるものではないからです。たくさんの支えがあって、自分達の活動が実現していると思います。

いつも私達にご理解とご指導をしてくださるライオンズの方々と、共にここまで支え合ってきたレオの皆様感謝しております。この賞を皆様への感謝の証として大切に、より一層今後の活動に努めてまいります。

333-C地区 レオ研修会に参加して自然の偉大さを知った

船橋さざんかLC 大嶋 京

時は10月31日、場所は三番瀬のある船橋海浜公園です。

先ずは浜辺のきれいに驚き、海の水の清さに心を洗われる思い。それが第一印象でした。

講師の田久保先生に望遠鏡をセットしていただき、遠くの野鳥を観察できたのも大きな幸せでした。中でもピンクな足をした「都どり(名前だけでも嬉しくなります)」がレンズの前で大写しにされた姿にはおもう声あげそうになりました。

講師の説明の中に「海の水がこんなにもきれいなのは、そこに住む微生物を初め貝、魚という生き物のお陰です。」という話に自然の持つ偉大さを心に止めた次第です。

それらの生き物は海に流れつく汚水を浄化し、その力は人間がどんな施設を持ってしても出来ない自然のすばらしさといえましょう。

「人間よ、おごる事なかれ」小さなやどかりがささやいているみたいでした。

お昼にいただいたアサリの味噌汁のおいしさ。

お土産のあさを家に持ち帰り、やどかりと共にボールの中に放す。その動く姿に、孫が不思議そうに、嬉しそうに見とれていました。

レオの皆様ありがとうございました。

多古ライオンズクラブ旗争奪近隣中学校駅伝大会

多古ライオンズクラブ

幹事 平山 均

(有) 山英 代表取締役 60才

青少年育成委員会

2005年1月30日(日)午前8時30分より多古ライオンズクラブ主催、ライオンズ旗争奪近隣中学校駅伝大会開催。県立多古高等学校校庭において開会式、AM11:00スタート、コースは多古高等学校～栗源町役場、往復7区間 22.2km。

参加校は香取、海叡、山武、印旛郡市より20校参加。この大会は中学校1・2年生だけで編成され、華の1区は女子選手を起用して盛大に開催された。

PM1:00閉会式、優勝した小見川中学校に多古ライオンズクラブ矢城次男会長より優勝旗授与。



成績は次の通り 入賞6校

優勝	小見川中	タイム	1時間14分50秒
準優勝	山田中	タイム	1時間16分26秒
3位	多古中	タイム	1時間16分33秒
4位	栗源中	タイム	1時間17分03秒
5位	八街中	タイム	1時間18分12秒
6位	銚子一中	タイム	1時間18分38秒



The Drug Abuse Prevention

薬物乱用防止教室を開催して

千葉ゆうきのライオンズクラブ

会長 佐々木美智子 (72才)

民生児童委員 25年 保護司 13年

薬物乱用防止教室を小中学生に開きたいと数年前から考えておりましたが、初めは「知らない子供達に教える」ことにならないかと案じ足踏状態でした。しかし色々検討しているうちに先ず薬物の恐ろしさを知らせることが大切だと言う考えに落ちつきました。

千葉市立緑町中学校（高塚隆校長）に呼びかけて平成16年12月7日実施することが出来ました。対象は中学2年生の146名です。

中央警察の遠藤婦警さんに薬物乱用防止のビデオ放映で薬物の恐ろしさ、誘われても断る勇気の大切さ、そして発泡スチロールで出来た人形にシンナーをかけて溶けて行く実験で薬物の恐ろしさを生徒に見せました。

また教師と生徒によるロールプレイ（寸劇）では人

に誘われても断ることの大切さを教えてくれました。

生徒の感想文には、自分自身が自覚を持ち、そして誘われても勇気を持って「ダメ」とはっきり言えるようにしたいと書かれてありました。

この社会の凶悪な事件が多発している現在、小中学生にはっきりと教育をする必要性を感じます。

これからも啓蒙運動をつづけて行きたいと思

す。「案ずるより生むが易い」



受講者の声

薬物乱用はいけない！というのわかってはいましたが、どういう病気になる、とか、どれだけ重い罪なのかということは、あまり理解していませんでした。でも、今日のビデオや話で、絶対にやってはいけないというのを、あらためてわかりました。万一、誰かに誘われるようなことがあっても、はっきり断って、すぐ逃げるようにします。今日の教室は大変よかったです。

(2年C組 宮崎翔太さん)

The Drug Abuse Prevention

薬物乱用は君の将来を破壊する

船橋北LC
薬物乱用防止委員会

今回で6校目となる薬物乱用防止教室を9月25日に船橋市豊富中学校にて行いました。今回は講師に元プロ野球ロッテマリーンズの好打者の丸山一仁氏と船橋東警察生活安全課の高安厚子さんをお迎えして生徒達に薬物乱用の怖さとスポーツマンの経験を講演して戴きました。これから未来を背負って立つ青少年達の為に少しでも役に立てるようにこの教室を続けていきたいメンバー一同考えています。

生徒に感想を書いてもらいましたので、一部紹介します。



《薬物乱用防止教室感想》

薬物は僕たちの身近なところであってとても恐ろしく、自分の意志でいいこと、いけないことを判断していかないといけないんだなあと思った。

1年 男子

薬物は本当にこわい物だと今日あらためて思いました。私の身のまわりでもたくさん売られているようなので、気をつけたいと思います。

1年 女子



今まで薬物の話を聞いたことはあったが、改めて薬物の怖さを知った。また、丸山さんの話を聞くことができて良かった。私も、野球ではないけれど、部活動で練習など辛い事を乗り越えてあきらめずにここまでやってきて本当に良かったと思う。あきらめないことが大切なんだなあと思った。ポプ・パレンティンさんにも会ってみたい！

3年 女子

《参加された保護者の感想》

薬物などテレビの中の事と思って居りましたが、近頃の報道は薬物常習者という言葉をよく耳にしているように思います。そんな中、自分の将来を考えはじめた子どもたちに、いろいろお話を与えていただきまして、ありがとうございました。きっと頭の片隅にでも残ったことと思います。

2年生保護者



The Drug Abuse Prevention

初めての薬物乱用防止講座

千葉ライオンズクラブ
副会長 L.秋山敦子 (60才)
(株) アイキョーホーム

平成16年4月22日、千葉市立花見川第4小学校において初めての試みである薬物乱用防止教育講座を行いました。花見川第4小との関わりは、数年前に小学校に隣接する花鳥公園に子供たちとトンボ池を造ったことからです。

小学生を対象にした理由は「中学1年生で喫煙している生徒の40%は小学4年生以前にタバコを吸い始めた」とのデータがあり、早期教育の重要性を感じたからです。体育館には2年生以上の生徒と教師、父母の約200人が集まってくれました。L.椎名が講座内容の設定やアドバイスをしてくれました。

参考までに当日の様子を書いてみます。

当日用意したもの

- 1、ビデオテープ
- 2、肺の見本
- 3、薬物の見本
- 4、乱用防止のパンフレット

講座の内容と時間配分

- 1、会長挨拶
- 2、ビデオ鑑賞 (20分)

キャビネットに数種類ありますので2~3本試写をして選びました。

- 3、復習と補足説明 (15分)

初めての言葉や映像が流れるので、復習をかねてポイントになる言葉(依存性、耐性、フラッシュバック)や鮮烈な映像(感覚が麻痺したねずみが熱い鉄板の上を平気で歩いている)をやさしい言葉で説明しました。

- 4、タバコの話 (15分)

見本の肺はきれいなものと煙で茶色に変色したものを対比させながら、社会的な批判状況なども含めてタバコの害を話しました。

- 5、質疑応答 (10分)

子供たちに会員がハンドマイクで感想を聞きました。タバコは身内に喫煙者がいたりしますので、感想や質問がたくさん出て楽しい時間になりました。

- 6、終了

復習と補足部分を私がいたしました。低学年の前に立ちますと、心配した通り私が話し始めて間もなくおしゃべりが始まってしまいました。

そこで私が子供の頃見たアルコール中毒症の男性の話をしました。学校の行き帰りに挨拶をしていたおじさんが徐々に幻覚症状が出て山の中で死んでしまった話ですが、集中して聞いてくれました。1生には飽きさせない工夫が必要と感じました。

後日、生徒から「薬物やタバコの怖さが良く分かった」との感想文をいただきました。

第2回目の講座は、平成16年10月20日、県立千葉女子高校1年生320人の皆さんでした。皆さん熱心に聞いてくれましたが、ビデオの内容が高校生には易し過ぎたようです。小学生の後、高校生でしたので、反応が想像できずに戸惑いもありました。

質疑応答の時間は挙手がなく、指名すると模範解答が返ってきて、彼らの本心を聞くことの難しさを感じました。如何にしたら多感な高校生に薬物の恐ろしさを訴えられるか、先生にも知恵を借りて事前に準備する必要があると思います。

いずれの場合も学校側から貴重な時間と配慮をいただくのですから、こちらもそれなりに取り組まなければならないと痛感いたしました。

今回は2度の経験を生かし、より充実した内容を心がけて準備したいと思います。



千葉県アイバンク協会事務局長 高橋輝男
5リジョンPR情報委員 L.高橋輝男

平成15年度助成金寄附者報告

自平成15年4月1日～至平成16年3月31日

ライオンズクラブ関係 NO.1

N0	ライオンズクラブ名又はライオン名	寄附金額	備考
1	柏オークLC	300,000	CN20
2	L江畑耕作 旭LC	200,000	2回
3	千葉ゆうきのLC	200,000	
4	上総LC	110,000	2回
5	茂原たちばなLC	100,000	CN10
6	船橋京葉LC	100,000	
7	千葉LC	100,000	
3	市原LC	100,000	CN40
9	L米本新治 7R・RC	100,000	
10	L高田浩 3R・RC	90,505	
11	L吉岡憲一 7R・RC	80,000	
12	多古LC	80,000	
13	千潟LC	70,000	
14	佐倉LC	61,000	2回
15	浦安LC	60,000	
16	船橋中央LC	60,000	
17	成田エアポートLC	56,000	
18	成田LC	50,000	
19	L越川忍 山田町LC	50,000	
20	習志野LC	50,000	
21	松戸東LC	50,000	
22	L君塚正春 海上LC	50,000	
23	柏なの花LC	50,000	
24	印西LC	50,000	
25	四街道中央LC	50,000	
26	九十九里LC	50,000	CN25
27	鴨川LC	47,000	
28	君津LC	43,000	
29	柏中央LC	42,000	
30	八日市場LC	40,000	
31	館山中央LC	38,000	
32	酒々井LC	38,000	
33	野田LC	38,000	
34	八千代LC	35,000	
	小計	2,638,505	

ライオンズクラブ関係 NO.2

N0	ライオンズクラブ名又はライオン名	寄附金額	備考
35	流山LC	32,000	
36	神崎LC	32,000	
37	館山LC	32,000	
38	習志野中央LC	31,000	
39	館山南LC	31,000	
40	千葉エコーLC	30,000	
41	房総勝浦LC	30,000	
42	L渡辺正美 海上LC	30,000	
43	銚子ウェストポートLC	30,000	
44	下総中山LC	30,000	
45	鎌ヶ谷LC	30,000	
46	L内田千壽C 浦安LC	30,000	
47	東庄LC	25,000	
48	八千代東LC	24,000	
49	富里LC	20,000	
50	沼南LC	20,000	
51	松戸LC	20,000	2回
52	船橋東LC	20,000	
53	千葉ポートLC	20,000	
54	夷隅LC	20,000	2回
55	館山北LC	12,000	
56	富津LC	10,000	
57	流山LSC	10,000	
58	佐原LSC	10,000	
59	市原東LC	10,000	
60	船橋グリーンLC	10,000	
61	白井LC	10,000	
62	船橋LC	10,000	
63	浦安シーサイドLC	10,000	
64	鋸南LC	10,000	
65	茂原中央LC	10,000	
66	木更津アクアLC	10,000	
67	君津LSC	7,000	
	合計	3,304,505	

一般篤志家関係 NO.1

N0	寄附者氏名又は名称	寄附金額	備考
1	千葉県眼科医会様	200,000	
2	小林甚一郎・クニ様	49,330	
3	宮本眼科クリニック様	20,000	
4	医療法人社団翠明会山王病院様	10,000	
5	(有)高木印刷様	5,000	
	合計	284,330	
	総合計	3,588,835	

平成15年度決算報告書

（自平成15年4月1日～至平成16年3月31日）

（財）千葉県アイバンク協会

摘要	平成15年度予算額	平成15年度決算額	対予算過不足額	
収入の部	基本財産運用収入	20,000	17,527	2,473
	幹旋手数料	1,000,000	600,000	400,000
	寄附金収入	7,000,000	3,588,835	3,411,165
	補助金収入	10,000	0	10,000
	賛助会費	300,000	441,000	▲141,000
	受取利息	100	12	88
	雑収入	900	14,070	▲13,170
	前期繰越金	1,000,000	2,685,307	▲1,685,307
	合計	9,331,000	7,346,751	1,984,249
	支出の部	事業費	(2,550,000)	(1,114,165)
諸謝金		100,000	50,000	50,000
旅費交通費		300,000	142,965	157,035
通信運搬費		100,000	110,305	▲10,305
什器備品費		700,000	164,697	535,303
消耗品費		150,000	28,443	121,557
印刷費		200,000	0	200,000
会費		100,000	52,400	47,600
広報費		200,000	119,000	81,000
ニュース発行費		400,000	380,625	19,375
ニュースポスター発送費		100,000	65,730	34,270
啓発宣伝費		200,000	0	200,000
管理費		(6,650,000)	(3,804,748)	(2,845,252)
人件費		4,400,000	1,924,728	2,475,272
理事会費		100,000	61,173	38,827
評議員会費		100,000	0	100,000
旅費交通費		600,000	262,700	337,300
通信運搬費		200,000	134,812	65,188
什器備品費		600,000	846,604	▲246,604
消耗品費		150,000	124,878	25,122
幹旋費	400,000	200,000	200,000	
雑費	100,000	249,853	▲149,853	
予備費	0	(1,000,000)	(▲1,000,000)	
20周年事業積立	0	1,000,000	▲1,000,000	
繰越金	(131,000)	(1,427,838)	(▲1,296,838)	
次期繰越金	131,000	1,427,838	▲1,296,838	
合計	9,331,000	7,346,751	1,984,249	

収入合計	7,346,751円	上記の他基本財産	
支出合計	4,918,913円	内訳	千葉銀行（一宮） 10,000,000円
差引残高	2,427,838円		千葉興銀（千葉駅前） 10,000,000円
			京葉銀行（本店） 10,000,000円
内訳	千葉銀行 1,099,824円		千葉信金（本店） 5,000,000円
	郵便貯金 1円		
	郵便振替 1,327,920円		
	小口現金 93円		

平成16年3月31日
 以上のとおり報告します
 （財）千葉県アイバンク協会
 理事長 江畑耕作

尚この報告書は次の方々の監査を得て居ります
 監事公認会計士 木頭信男 監事税理士 本間秀二

町として最後の 沼南まつり会場にて



沼南LC 前会長 L.大塚 康一 (Cafe De Pubフレンドオーナー 54才)

10月17日(日) 柏市との合併を来年3月に控えて、最後の沼南まつりが快晴の中、開催されました。今も献血活動は地元ロータリクラブと共催するなど、新しい試みを推進するなか、沼南LCの独自の活動として盲導犬の育成募金活動を、今年もまつり会場で開催しました。今年は盲導犬オーナーの片山さん、そして、ボランティアさんにも参加して貰い大変有意義なACTになりました。

特に、オーナーのご厚意により、敢えて盲導犬のハーネスを外して、来場してくれた親子の皆さんに、直接さわってもらい、盲導犬がいかに温和しいかを体験して戴きました。又、盲導犬のオーナーになることを諦めていた方が、オーナーの片山さんのアドバイスにより、希望の第一歩を踏み出して貰うことも出来ました。上記の写真は、地元の商工会青年部が手賀沼の浄化を訴える活動から生まれた、ローカルヒーロー・沼南戦隊テガレンジャー(全国第2位の人気者)との記念写真です。



青少年の 健全育成を祈って

地元小学生によるよさこいソーランの演技



沼南LC 前会長 L.大塚 康一 (Cafe De Pubフレンドオーナー 54才)

11月23日(火) 勤労感謝の日

メンバー・L.伊藤、L.湯浅が中心となって、地元の大津ヶ丘第1小学校で、青少年の健全育成を願って、子どもまつりが開催されました。メンバー有志による、金銭ACTやボランティア活動等、物心両面によるアックアップだけでなく、L.伊藤の所有するステージカーの採算度外視の提供もあり無事終了することが出来ました。午前中から始まった子ども達の各イベントの最後には、当日参加したメンバーもステージに上がり多くの来場者に行き渡るように餅まきをして、会場をにぎわかせました。

…PS:もし、野外イベント等でこのステージカーを使ってみたくクラブがありましたら相談に乗るそうです。



4R

4R

アクティビティ資金獲得事業 (焼き芋物語り)



茂原長生LC ゾーンチェアパーソン L.君塚 庄一 (大庄建設株式会社 代表取締役)

青少年健全育成資金・社会福祉資金の獲得事業として、地元特産のさつま芋(べにあづま)を焼芋として販売し、資金に当てるべくL.佐藤、L.君塚御兩人から提案されました。

全員の合意を得るには大変でした。参加出来るものだけでも良いからと、一年間の期限つきでテストランを始める事になりました。

たかが焼き芋ですが、云う事と実施する事では大変な差です。生焼け、焦げすぎ、火傷をする者も出る仕末でした。商品として出すには少し時間がかかりましたが、3回~4回と回を重ねるごとに多くのファンが付くようになりました。売り上げも1回の出店で約7万円位(仕入、さつま芋、薪会員持参、お



手伝いはメンバーの奥様方、現在はボランティアの女性)コンスタントに売れるようになりました。

実績を踏まえ、理事会に諮ったところ、年間5~6回、売上35万円、目標35万円、クラブ事業として可決、その後順調に売り上げを確保、初期目標のアクティビティに役立てて居ります。



第一回 船橋京葉ライオンズクラブ杯 ミニサッカー大会を開催



船橋京葉LC 会長 L.小田原 隆泰 (株式会社小田原工務店 代表取締役 39才)

私たち、船橋京葉LCは、今年でCN30周年を迎えました。この記念に何か今までと違ったことをやろうとメンバー

で検討をいたしました。どうせ、やるなら「本当に必要とされていることを、手伝いたい」そう思っていたところメンバー

から、「実は、小学校の低学年を対象にサッカー大会を行っているのだけれどこれを運営するのが大変ら

しくこれを手伝ったらどうか」という意見ができました。早速、メンバーに諮ったところ、「是非やろう」ということになりました。その趣旨とは、次のとおです。

現代の子供たちの間では、サッカーが大変ブームであり、沢山のチームがあるが、試合となるとどうしても高学年が選手となってしまふ。よって低学年のせっかくスポーツの楽しさに気づき始めた子供たちは、出場機会がなく挫折してしまったりする。この子供たちに、スポーツを通じて何かを発見してもらえば青少年の健全育成になるのではないか。よって、対象は低学年の1、2年生とする。

こうして、募集をしたところ予定していた16チームをはるかに超える応募があり、地域以外の東京、木更津、野田などからも

参加願いがありました。最終的には、40チームを抽選で24チームに絞り開催をいたしました。

子供たちの一生懸命な姿は、忘れていた何かを私たちに思い出させてくれました。決勝戦では、中盤で大差をつけられ負けていたチームの子供が悔しさのあまり走りながら泣き出し、高学年の先輩たちが、「がんばれ、試合はまだ終わってないんだぞ」と声をみんなでかけあっていました。これが本当の子供たちの姿なのではないでしょうか。

大会閉会式では、1位から3位までの選手全員にメダルを用意し、1人ひとり、握手をし、首にかけてあげました。後日分かったことですが、子供たちはこれがうれしかったようです。握手も初めてなら、首にメダルをかけてくれたのも初めて、「オリンピックの選手みたいだ」と、本当に輝いた目をしていました。

今回の大会は、青少年健全育成の主旨に適していると思います。ただ、この成功の背後には、多くの人の力があつたことを忘れてはなりません。今後、この大会が何十回と続き、より多くの子供たちに夢を与えられますよう、船橋京葉LCはがんばっていきたくて思っております。

尚、次大会は、2倍位の参加を予定し、2日間に分けて大会を行う予定です。



4R

日本の話芸（講談） サンパウロ・リオデジャネイロに渡る



花見川LC 鈴木 晴夫（プロサイド株式会社 常任監査役 68才）

当会には「講談」を趣味にしている、地域の老人施設に対するアクティビティとして、定期的に「出前」をしているライオンがおり、これをブラジルにお届けする案を企画しました。日本の話芸「講談」の出前です。

しかし、ブラジルに知己があるわけでもなく、講談と云っても判ってもらえるかどうかも判らず、さて何から手をつけていいのかと思案をしながらも、道は拓かれるとの一念で伝手を探した。全くの偶然の出会いから、昭和の初めにご両親に連れられて入植された水野昌之さんと知り合い、同氏の献身的なご尽力により、今年（2004年）1月12日サンパウロ市（ブラジル日本文化協会）において「講談」の会を開催できる運びとなった。プロの講談師・宝井琴梅さんを中心に、私L鈴木、千葉の渥美講談塾のメンバー3人を率い、林 悠会長（当時）、林 彰子、澤田隆介両ライオンが成田から飛び立った。

サンパウロでは800人の日系の方がお集まりくだ

さり、感激の色を隠さない年輩の方から「懐かしいものを聴かせて貰った」との感想を洩らされるのを聞いた時には、24時間の空路の疲れも一時に吹き飛ぶ感激を覚えました。

引き続きリオデジャネイロでは、遠く200kmも離れた



ところから車で駆け付けて下さった方もいて、60人を上回る方に聴いていただきました。また、サンパウロ新聞社のご斡旋で日系人のための老人施設「憩いの園」へのお誘いがあり、ここでも講談を聴いていただきました。

この間、サンパウロでは同地のライオンズクラブ（Associacao Nikkei de Leoes do Brasil）との交歓会を実現するなど、多大な成果を得たことに誕生4年目の当クラブとしては眩い思いを感じたところ（

翌日のサンパウロ新聞の記事を見て、私L鈴木は道楽として演っている講談をこれほどまで喜んでいただけたことにアクティビティとして言い得ない感慨を得て帰国の途につきました。地球の向こう側へ行きますと、三日月の形が反対になるなど珍しい経験も沢山ありましたし、来年3月にはニューヨーク日系人会での公演を予定しておりますが、「それは後日に譲ることとして、まずはこれまで」。お

粗末の一席。



5R

船橋養護学校にて ホースセラピーを実施しました

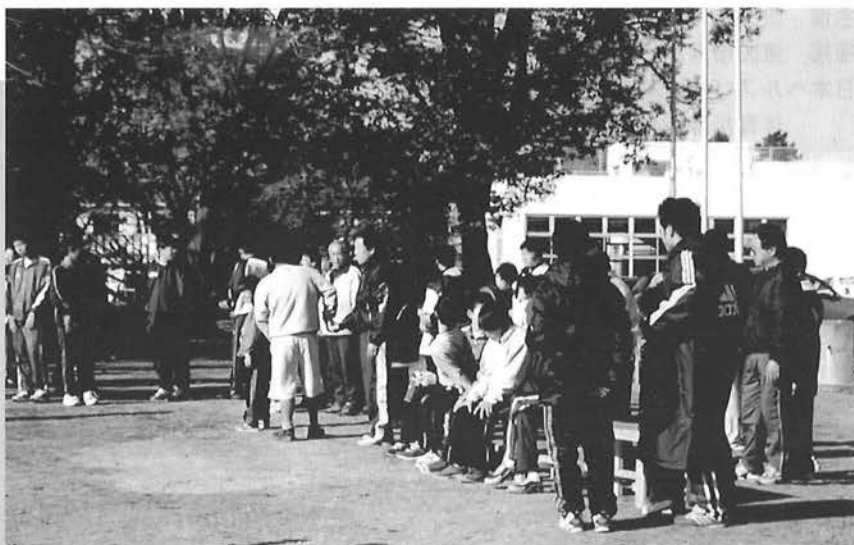


船橋中央LC 幹事 鶴巻 友二（船橋グランドホテル支配人 55才）

12月3日（金）船橋市立船橋養護学校にてホースセラピーを実施しました。養護学校のグラウンドで馬2頭に、小学部、中学部、高等部の生徒さん約150名が乗馬を楽しみました。

又 乗馬だけで無く学年毎に、人參タイムを設け子供たちが馬に人參を恐る恐るあげる姿が微笑ましく印象的でした。

生徒さんの反応もさまざままで最初から楽しく乗馬する人や、馬を怖がって尻込みする人等さまざまですが、初め嫌がり馬の背にしがみついていた生徒さん



もグラウンド1周するころには笑顔で先生に手を振ったり、ピースサインを送るなどリラックスした姿には驚かされました。

生徒さんの笑顔を見るたびにこのホースセラピー、実施してほんとに良かったなと感じました。



4R

第7回流山市民 ヘルスバレーボール大会開催



流山LC 会長 上原 良子

主催 流山ライオネスクラブ
後援 流山市スポーツ振興課
日本ヘルスバレーボール連盟
体育指導員

流山ライオネスクラブ主催の「第7回流山市民ヘルスバレーボール大会」が12月11日（土）午後1時30分より、穏やかなスポーツ日の中、市民約400名、女子・43チーム、混合・15チームが参加し、

市スポーツ振興課・体育指導員・日本ヘルスバレーボール連盟の皆様のご協力で開催されました。

回を重ねる毎にレベルアップし、1ポイントをう熱戦が繰りひろげられ、皆爽やかな汗をかきました。流山で誕生したこのスポーツをとおして、多くの市民の方々との交流を深めあうことができました。



2R

13年前のアクティビティ 4面太陽光時計塔の修復に汗をかく

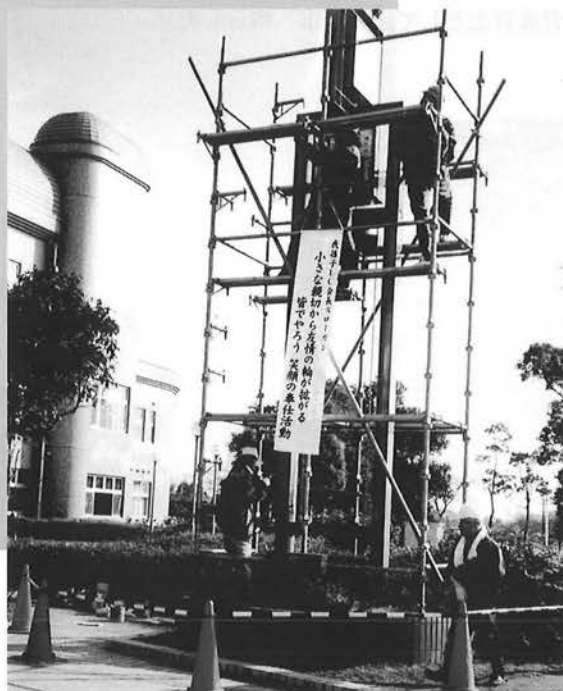


我孫子LC 会長 松下 勤 (株式会社松下産業 代表取締役 63才)

手賀沼のほとりに、千葉県手賀沼親水広場がある。施設「水の館」には多勢の見学者が来る。その中でを刻むのが、我孫子ライオンズが、13年前に寄贈した高さ7m余りの、4面太陽光時計塔である。風雪に耐え手賀沼に時を知らせてきた為、腐蝕も進み

色もあせて元気がなくなっていた。我孫子ライオンズクラブでは、板金の補修塗装工事を会員自身でやろうと決めた。12月19日、日曜日時計塔7mに足場を架け、当日はヘルメットに安全帯姿で塗装する者と、親水広場全体を清掃する者にとに分けて、午前9時から午後3時まで清々しい汗を流した。

その結果、澄み渡った青空に、ライオンズカラー紫の時計塔が勇雄に立ち上がり、手賀沼公園が一段と美しく見えた。



3R

第6回野田ライオンズクラブチャリティー ウォークラリー大会



野田LC 会長 L.山崎安一 (山崎歯科医院 院長 53才)

11月7日(日)「水辺の夢・未来へ歩こう(新しい街・自然に遊ぶ)」をテーマに第6回チャリティーウォークラリー大会を開催した。

秋晴れの好天气に恵まれ、老若男女500名の参加者のもと、新しい街と利根運河や江戸川沿いの水辺の自然とのどかな田園コースを楽しんで戴いた。歩いたあとは、温かいうどんをすすりながら、あちこちに人の輪ができた。又、当日は、薬物乱用防止ののぼり旗を立て、記念の「麻薬覚せい剤防止運動」の名入れタオルも配布した。収益金は、青少年健全育成資金として、野田市へ寄付した。



2R

大盛況の チャリティバザー



干潟LC 幹事 L柴田 淳一 (割烹料理「嘉儀屋」社長 58才)

11月23日勤労感謝の日は、干潟町に於いて恒例の「ふるさと祭」である。私たちクラブでは出店し、クティビティ資金獲得のチャリティバザーを行った。メンバーの家庭より不要な贈答品等拋出し、販売を行った。また他に花卉鉢物、焼き芋、ポップコーンを販売、予想を上回る成果を挙げることが出来、今年も町社会福祉協議会へ10万円を贈ることが出来た。



7リジョンの IT研修会大盛況



7RIT委員 岩岡 由和 (社会法人干潟町社会福祉協議会事務局長 70才)

11月23日(火) 勤労感謝の日

メンバー・L伊藤、L湯浅が中心となって、地元の大津ヶ丘第1小学校で、青少年の健全育成を願って、子どもまつりが開催されました。メンバー有志による、金銭ACTやボランティア活動等、物心両面によるアックアップだけでなく、L伊藤の所有するステージカーの採算度外視の提供もあり無事終了することが出来ました。午前中から始まった子ども達の各イベントの最後には、当日参加したメンバーもステージに上がり多くの来場者に行き渡るように餅まきをして、会場をにぎわかせました。

…PS：もし、野外イベント等でこのステージカーを使ってみたいクラブがありましたら相談に乗るそうです。



7R

7R

飢餓に苦しむ人に愛を 市民向けライブ盛況・満員



船橋LC 青少年委員会 L.石橋 和雄 (石橋電機株式会社 専務取締役 45才)

去る1月25日、JR船橋駅前フェイスビルきららホールが満員のお客さんで溢れた。創立44年を迎えた船橋ライオンズクラブ(会長L.内山敦子)が主催したチャリティコンサートに一般市民多数が参加した。

世界チャンピオンで全日本ハーモニカ連盟の副理事長の町田明夫さんの演奏による多重録音+ライブ。L.小西宗仁実行委員長の進行司会で幕を明けたコンサートは異色の企画演出により、はじめに世界最大の奉仕団体であるLC国際協会の実態を知ってもらおうとの意図からライオンズクラブの歴史や奉仕活動の実相を重厚にして軽妙なタッチでアナウンス。開催に向けて地道なPR活動を展開して一般市民が参加したことが特筆される。入場制限をするほどの盛況を呈し望外の成果を挙げて瞠目された。売上金による純収益金は市内青少年健全育成事業への援助と世界の未開発国で飢餓に苦しむ子供達への救



**国際奉仕団体
チャリティコンサート**

【主催】ライオンズクラブ 国際協会 333-C地区
船橋ライオンズクラブ

ハーモニカ演奏

町田明夫の
多重録音+ライブ

【日時】2005年1月25日(火)
p.m.6:00~8:30

【ところ】JR船橋駅前
フェースビルきららホール

【料金】2,500円

【演奏曲目】
*二つのオクターブ *家路無
*朝の露 *セントルイスブルース
*グッドバイ・ブルー *嵐田節
*ともしび etc

ハーモニカで綴られる やすらぎのしとときを..



済義捐金として寄付された。今回のライブを企画した小西実行委員長は「世界の中で苦難な状況下におかれている人々の存在に気づききっかけとなり、ライオンズを通して多くの人々が思いやりの心を持つ契機となればと希い、この市民向けライブを計画し実践しました。」と語っている。(L.石橋和雄)

松本衣子第5回ソプラノ チャリティリサイタル



君津ライオネスC 幹事 LS.齋藤 トシ子

2004年10月24日（日）、君津市民文化ホールにて、私たち君津LSC会長の松本衣子第5回ソプラノチャリティリサイタルが君津LC・LSC協賛により開催されました。

今回は「枯葉舞う木々に寄せて」というタイトルでピアニスト榎本潤氏と同氏が音楽監督を務め団員一人ひとりがソリストとしての訓練を日々受けている愛弟子の若手混声合唱団「からたち合唱団」も加わり、砂山、この道、オペラ〈リナルド〉より、私を泣かせてください、他全20曲を演奏しました。この会は回を重ねるごとに内容がより充実し、大ホール満員の観客を魅了し、大喝采を受けました。

LSCはパンフレットの折込み、各種受付、接待などのお手伝いを担当し、13名で8時間の104時間・人の労力Act.でした。

なお、リサイタルの収益金10万円を文化振興基金として11月24日に君津LC廣部会長とLSC松本会長から君津市長に贈りました。



警察署のフラワーポット 植え替え



君津ライオネスC 幹事 LS.齋藤 トシ子

11月27日君津警察署前のフラワーポットの植え替えを行いました。今回はお正月に向けて葉牡丹（赤紫と白）を交互に配置良く80本植え込みました。

この事業は平成11年2月からスタートしました。当時の署長さんから『玄関先にお花があったら』というご希望に応え、以来年4回のペースで季節の変わり目ごとに訪問して植え替えています。私たち自身も「今度は何を植えようか」と考えながら、その時々日本の四季を感じています。



8R

8R

LEOクラブを中心に 3クラブが協力して 歳末共同募金



君津LC クラブPR委員会

11月28日、ジョイフルホンダ・アピタの2箇所で午前午後分かれて、LEOクラブを中心にLS・LSCが協力して、歳末共同募金活動を実施しました。その結果、127,269円もの募金を集めることが出来ました。みなさんに感謝！



地区ニュース WISDOM 第3号

- 発行所
ライオンズクラブ国際協会333-C地区
- 発行人
地区ガバナー L.林 護
- 発行責任者
地区PR・情報委員長 L.川崎忠男

船橋市民マラソンで お汁粉サービス



船橋ボートLC 会長 L.竹内 宣之 (ティクスリー (株) 代表取締役 62才)

船橋ボートライオンズクラブは11月13日に、船橋運動公園で開催された船橋市民マラソン大会に約700人分のお汁粉サービスを行った。老人大学助成時の四人の女性の応援を得てお汁粉を作って出場の中学生、高校生、一般人にマラソンを走り終えて来た人に食べてもらったのですが、八回のスタートなのでレースが終わるたびにどっと押し寄せて来るのでメンバーはその度におおわらわとなったもの一汗かいて、お汁粉をうまそうに食べるランニングシャツに半パン姿のはつらつとした青少年達を眺めてクラブメンバー一同元気をもらった気分の秋日和の一日でした。



- 〒260-0025
千葉市中央区問屋町1番55号シーオービル6階
TEL043-243-2528 FAX043-247-4756
- ホームページ
<http://www.lionsclub333c.org>

新春青少年育成 自然と人に触れたたこ揚げ大会

地区青少年指導・レオ ライオンズ児童奉仕
委員長 L.辻 松夫

松戸南レオクラブ・松戸南ライオンズクラブが合同の第2回「新春青少年ふれあいたこ揚げ大会」が、1月8日（土）21世紀森の広場で開催された。

好天に恵まれ、たこ揚げに好条件な嵐が吹く広い会場には200人を超す子どもたちが集まり、L.林護地区ガバナーのあいさつのあと、寒空に向ってたこ揚げが開始された。子どもたちは事前に作った創意工夫と思いおもいのデザインのたこを手に一斉に走



寒気の中、開会を待たれる地区ガバナー L.林 護



お父さん、ありがとう



絶好の日和、天高く舞う手つきも鮮やかに

揚った。たこをズルズル引きずって走る子も、元気な表情でとてもうれしそうだ。お父さん、お母さんの力を借りて一生懸命揚げる子ども、かけ声をかけながらひたすら走る子。あっちこっちで、樹木に引っかかったたこを長い竿で取るレオクラブの救援係が忙しく走り廻る。会場の片隅では、ライオンの達人がコマの妙技を見せるたびに子ども達は尊敬のまなざしで、次々とチャレンジを始めた。

現代の子どもたちがパソコン、ゲームなどに興味

が蔓延する今日、日本の伝統的な遊びであるたこ揚げやコマ回しなど屋外で、自然の環境の中で友達と遊ぶおもしろさ、子ども同士の連帯感を体感し、地域の子どものために、今後も続けてほしい。

松戸南レオクラブは18～28歳の青少年が参加する奉仕団体で、各種の活動を行っております。会員を募集中！詳しくは、事務局までお問合わせ下さい。

事務局 047-383-2396
(火・木・金 10時～15時)

日本を代表するL多久良男を囲んで 地区特別研修会を開催

前エリアインパクトチーム
地区EXT副委員長 L.林 和意

日本を代表するライオン多久良男（日本ライオンズ管理委員、元335MDガバナー協議会議長、前エリアインパクトチームリーダー）を迎え、林護333-Cガバナーは、副地区ガバナー、副地区ガバナー予定者をはじめ地区の将来を担う多くのメンバーを集め、2月2日、幕張プリンスホテル

でも、新入会員もライオンイズムの深い意義と価値を共有し、We Serveに精進する楽しみが得られると指導された。

新たな勇気を与えられ、更に頑張ろうという気持ちになったのは、私だけではないと思う。感謝。



ルにて「L.多久良男を囲む会」を開催した。

L.多久良男は、ライオンイズムの復習と題し、常に知識を新鮮なものにし、We Serveの熱意を再燃させようと訴えた。

国際協会是你のものであり、各種国際大会に参加して体感して欲しいこと。国際協会の組織と役割のクラブが国際協会の構成単位であり、地区ガバナーは国際協会の役員であること。会員として心掛けるべきこと。会則地域とは？ライオンズ必携の重要性、クラブ役員必携について。国際協会の使命声明文について。国際理事会方針書について。国際協会公式出版物について。等々、世界規模の話から、メンバー個人の基本の話まで、豊富な経験に裏打ちされた分かり易い講演であった。

特にライオンズ必携とライオン誌日本語版を十分に活用することで、キャリアの長いメンバ



地区名誉顧問
後藤隆一（柏中央）

先般開かれたL.多久良男を囲む会は、非公式の懇談会或いは勉強会として開催されたものでありましょう。私自身、地区ガバナー発の案内文書に応じて出席したわけであり、参加された二十数名のメンバーの中には、会合の性格を明確には承知せぬまま出席された方もいらした様子でした。数日前にL.多久と電話にて別件の会話をさせて頂いた際にも、ご本人は「何かオオゴトになって戸惑っていますが、ヨロシク」と話され、幾分恐縮の様子でもありました。

しかし、やはりさすがといたしましょうか、私達の為にきちんと準備をされ、じっくりと内容の濃いお話をして下さいました。ライオンズ研修項目の最上級編といった趣で、国際協会の組織構造や会則地域ごとの特性等、出席者の殆どにとって日頃聞く機会の少ない情報を提供して頂いたわけです。大変貴重な時を過ごさせて

頂くこととなりました。

L.多久は、三十数年前より大変長く地区や複合地区のYE役員を務められ、全国的に“YEの多久”とも呼ばれていた時期がありました。私自身もYEに長く関与しましたので、そこ此処の会合でお会いするようになり、20年程が経とうとしております。1989年度には、共に複合地区YE委員長として、毎月の八複合地区委員長連絡会議で一緒することにもなりました。その後L.多久は地区ガバナー・複合地区議長として活躍され、阪神淡路大震災の折には、被災地ライオンズの対策責任者として大変なご苦勞をされたことは、ライオン誌などで度々紹介されている通りです。

最近では、毎年OSEALフォーラムの前後に五日間にわたり開催される、上位ライオンズリーダーシップセミナーの講師を六年連続で務められ、その生徒であったリーダーライオン諸氏の内、実に100名近くが、今では現・元地区ガバナーとして全国で活躍されているわけです。

L.多久良男が、わざわざ333-C地区へお出で頂いた事に感謝申し上げ、後塵を拝する我々が更に研鑽を積むべきことを改めて強く認識しながら、拙文を閉じます。



Lions Speech Contest

第24回ライオンズスピーチコンテスト 第104回千葉県高等学校弁論大会を開催

地区青少年指導・レオ ライオンズ児童奉仕 委員長 L.辻 松夫

今回で24回目を迎えたライオンズスピーチコンテストは、青少年健全育成の一貫として、1月22日（土）千葉市内の「TEPCO地球館」で開催した。

千葉県の中心地で交通至便と恵まれた環境と会場の設備は、高校生弁士にとってこの上もない励みとなった。

県内6校の優秀高校生弁士9名、招待弁士1名、基準弁士1名が出演し、学校生活、家庭内、地域社会、人権関係などをテーマに体験を通じた力強いスピーチは、参加校は少

ないものの全体的に内容のあるスピーチコンテストでした。

最優秀賞に輝いた県立千葉女子高等学校2年生森谷阿理紗さんの演題「ひまわりの咲く庭」は故母を想う心は、聴衆者の心に感動と共鳴を与えた。その他の弁士も甲乙

つけがたい素晴らしい内容のスピーチでした。

また、今回初めての試みとしてL.林護地区ガバナーの要請とご協力により、元NHKアナウンサー加治 章先生を特別ゲストとしてお招きし、プロの眼から見た高校生弁士の審査をお願いし、特別講演では「夢と希望、上手な話し方」起承転結について判りやすいアドバイスと、話し方のポイントを高校生弁士に授けた。そして全国大会に向けて、勇気と激励の言葉を頂きました。



最優秀賞
千葉県立千葉女子高校 森谷阿理紗さん 2年生



L.林 護ガバナー
特別ゲスト 元NHKアナウンサー
加治 章さん



今回のライオンズスピーチコンテストが、地域の青少年の育成に役立ち、実践活動において、青少年一人ひとりに自立と体得の精神と経験を養い、人格を形成させ、将来に向けて個性豊かな人間に成長することに繋がれば、このスピーチコンテストの目的が達成されたと言える。

この大会にご協力を頂いた、千葉県高等学校弁論連盟諸先生、特別ゲストの加治 章先生、会場の提供を頂いた東電ピーアール株式会社、各ライオンクラブ諸氏に心から御礼を申し上げます。

また、この大会が今後ますます発展されることを祈念いたします。

